

高齢者向け園芸療法用木製用具の開発

高齢者に使いやすいレイズドベッド

林産試験場では、高齢者向け園芸療法用木製用具として、腰の曲がらない高齢者や車椅子に乗った人でも楽に作業しやすい、ユニバーサルデザインを用いたレイズドベッド（持ち上げ式花壇）を産学官の共同研究体制で開発しました。

屋内用木製移動式花壇(Mobile Garden)と屋外用木製移動式花壇(Ya-tai)を紹介します。

特徴製品の特徴

- 車椅子のまま園芸 作業面は、車椅子でも立ったままでも使いやすいように高さに変更できます。また、車椅子が進入しやすいように、足下が空いています。
- 肘置きテーブル 高齢者の疲労を軽減するために、肘置きテーブルを備えています。屋内用は折り畳むこともでき、屋外用はテーブルを波形の形状にして使いやすくしています。
- コンパクトに収納 屋内用はロックダウン方式で分解収納ができます。屋外用も分解が可能で、オフィスの屋内への収納が容易です。
- 移動しやすい ストッパー付きキャスターにより簡単に移動できます。
- グループで利用可能 屋内用は複数台を組み合わせて使用でき、屋外用は大型なので多人数が同時に利用できます。
- 豊富なオプション 屋内用は専用テーブルやワゴン。屋外用は天幕や収納式テーブルなど、利用の幅を広げるオプションが充実しています。



屋内用

～Mobile Garden～

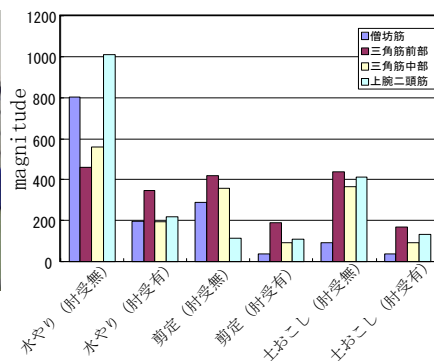


屋外用

～Ya-tai～

作業テーブルの有効性

車椅子に座ったまま園芸作業を行い、各作業の肘置きテーブルの有無による筋電位の差を測定しました。その結果、肘置きテーブルを使用することにより、肩腕部の筋活動全般に減少傾向が見られ、楽に園芸を行えることが実証されました。



共同研究機関

北海道立工業試験場、旭川医科大学
 (株) インテリアセンター、(株) クマガイ、(株) 表鉄工所、(株) 前田理工